

令和3年 10月 27日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはございません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名] 当院での泌尿器科手術における術後アセトアミノフェン定時静脈・経口投与の効果の検討

[研究責任者] 伊藤悠城 泌尿器科 医師

[研究の概要]

泌尿器科の低侵襲手術でも術後の疼痛を完全に除去することは不可能です。そこで、他科手術で報告されている鎮痛薬の定時投与に注目しております。今回我々はアセトアミノフェンの定時静脈・経口投与が術後疼痛の軽減に有効であるか後方視的に検討いたします。泌尿器科手術におけるこのような検討は稀であり、報告する意義は大きいものと考えております。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で2019年1月から2023年3月の間に泌尿器科手術を施行された方が対象です。

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：性別、年齢、レントゲン、CT、術中所見、治療経過、アンケート結果、術後の鎮痛剤使用状況、血液検査など

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 泌尿器科 伊藤悠城
電話 046-822-2710 (代表) FAX 046-822-9139

*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください。